



2019年2月27日(水)
株式会社ボーネルンド

東日本初の表現あそびのゾーンを新設！ 赤ちゃんから小学生まで、体遊びも拡充 『ボーネルンドあそびのせかい マークイズみなとみらい店』

世界のあそび道具と子育て・教育情報の発信基地として、3月8日リニューアルオープン

子どもの健やかな成長に貢献することを目的に、教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、神奈川県横浜市西区の大型複合型商業施設「マークイズみなとみらい」内の、あそび場・ショップを併設した施設『ボーネルンドあそびのせかい マークイズみなとみらい店』を、2019年3月8日にリニューアルオープンします。

「ボーネルンドあそびのせかい」とは

「ボーネルンドあそびのせかい」は、子どもの“こころ・頭・からだ”の発育をサポートする有料室内あそび場「キドキド」と、世界中から厳選した多種多様なあそび道具を、発達段階に合わせて選べる「ボーネルンドショップ」からなり、子どもが遊び育つ場所であるとともに、親の子育てサポートの場としても役立っています。キドキドでは、ご家庭ではなかなかできないダイナミックな体遊びや創造遊びなど多彩なあそびを揃え、子どもは多様な実体験を積むことができます。また、子どもの成長とあそびについて学んだ「プレイリーダー」が常駐して親子のあそびをサポートするのも大きな特長。集団遊びも促し、あそびの幅が広がります。



併設のボーネルンドショップでは、世界から厳選したあそび道具を発達段階に応じて取り揃え、お子様に最適な発達に役立つあそび道具を、実際に試しながら選ぶことができます。

子どもの成長に必要なあそびを保障。より多様なあそびで子どもの成長を応援する施設へリニューアル



神奈川県横浜市は、「住みたい街」として全国トップレベルの人気を誇り、若いファミリー層の流入が加速しています。なかでも、みなとみらい駅直結の大型商業施設「マークイズみなとみらい」にある当施設は、2013年のオープン以来幅広い層の親子にご利用いただいていることから、より年齢の高い子どもも思い切り遊べる施設として、また、これからの子どもたちの成長のために、必要にも関わらず保障されていないあそびを存分に体験できる場として、リニューアルすることにしました。

室内あそび場「キドキド」では、特に体遊びのスペース「アクティブ・ゾーン」を大幅にリニューアルします。よじ登る・ぶら下がる・跳び渡る・しがみつくなどの、複合的で高度な身体の動かし方までができる遊具や仕掛けを新設。低年齢の子どもはもちろん、小学生の子どもたちの挑戦心をくすぐり、都会の生活では限定されがちな、多様な身体の動かし方を自然と体験できるよう工夫をこらしています。また、遊具を使ったあそびだけでなく、かくれんぼなどの社会的な“集団遊び”が生まれるよう設計しました。このような環境の中で、子どもたちは異年齢集団で遊ぶおもしろさ、保護者の皆さんの愛情に包まれて遊ぶ幸せも感じ、自尊心も育てていきます。

また、表現遊びのスペース「クリエイティブ・ファクトリー」を東日本で初めて設置します。「アクティブラーニング」という指導方法が日本の教育でも導入され、主体的に考え学べる子どもを育成しようとしています。表現遊びは、自分で考えたことを形にして人に伝える、対話的な学びにつながります。このゾーンでは、家ではできない、窓ガラスや大きな紙を使ったお絵かきや、大型ブロックの組み立て遊びなど多様な表現遊びができます。明星大学教育学部教授 星山麻木先生と共同開発した、子どもの発達を楽しく学べる「レインボー・ワークショップ」も開催します。

はいはいよちよちの赤ちゃんとそのご家族が、よりゆったりと過ごすことができるよう「ベビーガーデン」も約 3 坪拡大。おむつ替えスペース・授乳台も完備しているので親子で安心してご利用いただけます。

一方のポーネルドショップは、妊娠期ママから小学校低学年までの子どものための、世界の優れた「あそび道具」を、最新の情報とともに提供するお店に生まれ変わります。2 ヶ月ごとにテーマを変える予定で、3 月は「アクティブラーニング」「赤ちゃんの眠り」にまつわる道具と情報をご紹介します。ただ商品を提案するだけではなく、インストラクターと一緒に親子で様々な遊び方を体験できるプレイテーブルも新設し、イベントも随時開催します。



キドキド イメージ



キドキド導入遊具 イメージ



クリエイティブ・ファクトリー
イメージ



レインボー
ワークショップイメージ



ポーネルドショップ
イメージ

